

溶出試験

サラゾスルファピリジン腸溶錠 250mg 「NIG」

溶出試験条件

装置	日本薬局方 溶出試験法 パドル法	液量	900mL	温度	37±0.5℃
----	------------------	----	-------	----	---------

溶出試験結果

回転数	試験液	判定
50rpm	pH1.2	120分における溶出率は5%以下であった。
	pH6.0	120分における溶出率は85%以上であった。
	pH6.8	30分における溶出率は85%以上であった。
	水	360分における溶出率は5%以下であった。

サラゾスルファピリジン腸溶錠 250mg 「NIG」は品質再評価における「サラゾスルファピリジン腸溶錠 錠剤 250mg」の標準製剤である。

